平成29年度 事 業 実 施 報 告 書

一般社団法人 北陸地域づくり協会

事業名（個別メニュー）	2017あいづ新米ウォーク		事業経緯	継 続	実施体制	後 援	担当所属	会津若松支所
事業名（大項目）	地域づくり活動促進事業	分類名（中項目）	地域活性化・振興支援事業			事業区分	体験活動等	

1. 事業目的

本事業は地域色を活かした「会津らしい」事業として、収穫の恵みに感謝し、美しい郷土を見直す機会として開催し、併せて健康の増進に寄与する。東日本大震災および原発事故からの復興へ向けた元気と意気込みを発信し、自然環境の保全、自然共生型の社会づくりに貢献するとともに、地域の観光PR、地域振興につなげることを目的とする。

2. 事業実施体制

主 催：あいづ新米ウォーク実行委員会
　福島民友新聞社、会津若松市、会津坂下町、湯川村、
　NPO会津阿賀川流域ネットワーク、福島中央テレビ、福島県ウォーキング協会
後 援：福島県、福島県体育協会、福島県市長会、福島県町村会、
　福島県商工会議所連合会、福島県商工会連合会、JAグループ福島、
　福島県医師会、福島県歯科医師会、読売新聞東京本社福島支局、
　ふくしまFM、(一社)北陸地域づくり協会、阿賀川・川の達人の会
特別協賛：JA会津よつば 他
特別協力：国土交通省阿賀川河川事務所
協 力：会津坂下警察署、会津若松地方消防本部 他

3. 事業実施概要

日 時：平成29年10月9日 体育の日（月・祝）
場 所：スタート・フィニッシュ一道の駅「あいづ 湯川・会津坂下」（湯川村）
実施概要：
・ウォーキング
　勝常寺 6kmコース／鶴沼緑地公園 12kmコース
　（先導・誘導：NPO法人うつくしまスポーツクラブルーターズ）
・各種アトラクション、ご当地PR（自治体・道の駅）
・参加者全員に記念バッジ、新米1kg贈呈
参加者：約2,000人
参加費（事前予約）：一般700円、中学生以下300円、未就学児無料

4. 事業実施による効果（評価・貢献度等）

道の駅「あいづ　湯川・会津坂下」は、地域活性化に向けた地場産品の情報発信と6次化産業の開発拠点であるとともに、「阿賀川河川防災ステーション」及び「かわまちづくり」と一体整備を行った、地域の防災拠点及び交流拠点と位置づけられている。
本事業は平成27年に初めて開催し今回で3回目。同施設を核とした取り組みの一つとして、地域住民への防災意識・河川愛護精神の啓蒙、参加者同士の交流、並びに地域交流・活性化に貢献することが期待される。

開会式

会津坂下安兵衛太鼓